

令和7度 学校経営方針

1 学校教育目標

『笑顔で“か・つ・や・く”する児童の育成』

2 めざす子ども像

(1) **か**しこく＝自らよく学びよく考える子ども（**確かな学力**）

- ① 学習規律が身に付いている子ども
- ② 新たな考えに気づき、主体的に学習に取り組む子ども
- ③ 自分の考えを持ち、伝え合う（対話的な）ことができる子ども
- ④ 学習したことを生活に生かす子ども（深い学びの実現）
- ⑤ 家庭学習を進んで行う子ども

(2) **つ**よく＝健康でやりぬく子ども（**健やか**）

- ① 健康や安全に気をつけて生活する子ども
- ② 明るく元気な声で挨拶や返事ができる子ども
- ③ 進んで運動し、体を鍛える子ども

(3) **や**さしく＝思いやりのある子ども（**心豊か**）

- ① 互いを大切にし、互いの良さを認め合う子ども
- ② 協力と規律を大切にする子ども
- ③ 「ありがとう、ごめんなさい」が素直に言える子ども

(4) た**く**ましく＝すすんで働く子ども（**おもてなしの心**）

- ① 失敗を恐れず粘り強く挑戦する子ども
- ② おもてなしの心を胸に、進んで清掃や作業をする子ども

3 めざす学校像

(1) 安全・安心な学校

- ① 清潔で、清掃が行き届いている学校
- ② 安全に配慮している学校

(2) 楽しく、活力ある学校

- ① 挨拶や笑顔があふれている学校
- ② 児童一人ひとりの成長を促す学校

(3) 保護者や地域に信頼される学校

- ① 情報発信を積極的に行う学校
- ② P D C Aサイクルを大切にする学校
- ③ 地域との連携・協働を推進する学校

4 めざす教師像

- (1) 専門職として、東浪見小学校の教育に責任を持つ教師
 - ①指導力と実践力がある教師
 - ②より高い専門性を持ち指導方法の工夫改善に取り組む教師
 - ③意欲と熱意を持ち児童の学びを深める教師
- (2) 子ども・保護者・地域に信頼される魅力ある教師
 - ①児童理解に努め、愛情を持って接する教師
 - ②いじめや暴言・暴力を見逃さない教師
 - ③積極的に家庭・地域との連携・協働に務める教師
- (3) 心身ともに健康で、人間性豊かな教師
 - ①心も体も健康な教師
 - ②自ら手本を示せる教師
 - ③児童・保護者・同僚と豊かな人間関係を築ける教師
- (4) 積極的に経営に参加する教師
 - ①協働的な教育実践者として、児童の成長を促す教師
 - ②創造的な教育実践者として、児童の成長を最大限に引き出す教師

5 経営の重点目標と具体策

- (1) 学習指導の充実
(学習指導要領を理解し、授業改善と家庭学習の充実により学力の向上を図る)
 - ①学習規律の徹底を図る。
 - ②基礎・基本の定着を図る。(授業改善、まなびっ子タイム、指導方法の工夫と改善)
 - ③思考力・判断力・表現力を育む。(言語活動や体験活動の充実)
 - ④家庭学習の習慣化を図る。(実態調査と対策、家庭学習の手引き)
 - ⑤読書活動を推進する。(読書タイム、図書室の活用)
- (2) 心の教育の充実 (特別な教科道徳を中心に豊かな心を育む)
 - ①道徳の授業を核として、教育活動全体の中で、児童一人ひとりの豊かな心を育成する。
 - ②いじめ根絶に向けた取り組みを推進する。
(いじめ調査、生活アンケートと教育相談、相談箱の周知)
 - ③規範意識や社会性の育成を図る。(積極的な生活指導、特別活動の充実)
 - ④挨拶や清掃活動の徹底を通して、人間性豊かな児童を育成する。
(挨拶標語、美化週間)
 - ⑤多様な他者と円滑なコミュニケーションを図る力を育み、思いやりの心の育成を図るため、他校種交流、異学年交流を積極的に推進する。
(なかよし交流会、学年縦割り活動)
- (3) 健康・安全教育の充実 (常に危機管理に努め、健康・安全教育を推進する)
 - ①業間を活用し、進んで運動に親しむ習慣と体力の向上を図る。
(向寒マラソン)

- ②危機管理マニュアルの充実と改善に努め、危機管理意識の高揚を図る。
(各避難訓練、安全点検)
- ③食や睡眠など生活習慣に関する知識の習得を図り、生涯にわたり健康な生活を送る基礎作りを推進する。
(早寝早起き朝ごはん、食物アレルギー調査と対応)
- (4) 特別支援教育の充実(特別支援教育を支える学校体制づくりを推進する)
 - ①一人ひとりのニーズに応じた校内支援体制の充実を図る。
(就学指導・特別支援教育委員会)
 - ②職員研修を充実させ、個別最適な学びの機会を創出し、インクルーシブ教育の推進を図る。(校内研修)
 - ③保護者・関係機関との連携・推進を図る。
(教育委員会、教育事務所、特別支援学校、医療機関等)
- (5) 保護者・地域に信頼される「開かれた学校づくり」の推進
 - ①積極的に情報発信を行い、信頼される学校づくりを推進する。
(学校・学年だより、HP、携帯メール、地域行事への参加)
 - ②学校評価や学校関係者評価の結果を公表し、その結果を学校経営の改善に生かし、「地域とともにある学校づくり」を推進する。
 - ③地域行事への積極的な協力を通して、交流を深める。(祭り等)
- (6) 校務等の振り返りと、業務改善の推進
 - ①ノー残業デー・ノー活動デー(月曜日)を設ける。
 - ②自己の勤務時間を客観的に振り返り、持続可能な教育活動ができるよう職場全体で働き方改革を推進する。
 - ③分掌・行事等を協働で行う。
- (7) コミュニティースクールの充実
 - ①学校運営協議会を年4回開催する。
 - ②学校支援ボランティアの積極的な活用を推進する。

6 東浪見小の合い言葉

- (1) 「笑顔」と「徹底」
- (2) めざす児童像は、か・つ・や・く
(かしこく・つよく・やさしく・たくましく)
- (3) 不祥事防止は、 「SWITCHECKJ」
 - S → セクハラ
 - W → ワイセツ
 - I → 飲酒運転
 - T → 体罰・暴言
 - K → 公金横領
 - J → 情報漏洩
 - C H E C K → 自己確認 相互確認
- (4) 組織の円滑な動きのためには
報告・連絡・相談・(確認)「ほう・れん・そう・(かくにん)」